

追検査

令和八年度 学力検査問題

国語

（九時二十五分～十時十五分）
（五十時間）

受検番号

注意

- 1 解答用紙について
 - (1) 解答用紙は一枚です。
 - (2) 係の先生の指示に従って、表と裏の所定の欄二か所に受検番号を書きなさい。
 - (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
 - (4) 解答用紙の＊印は集計のためのもので、解答には関係ありません。
 - 2 問題用紙について
 - (1) 係の先生の指示に従って、表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で五問あり、表紙を除いて十四ページです。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(26点)

中学三年生の「僕」(蔵木幸也)は、父親(パパ)が写真館を経営しており、将来は写真家になりたいと思っている。同級生の星野君から、卒業アルバムの人写真を自由に撮りたいと提案を受け、撮影を進めていたところ、プロレスの覆面レスラーのマスクを被って撮りたいと言う星野君と口論になってしまった。その後、星野君の母親と会った「僕」は、星野君がマスクを被るのは、視力が低下している母親に自分の姿を見つけやすくするためであることを知った。

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(天川栄人著『ぼくたちの卒業写真』による。一部省略がある。)

問4 僕はそこで一拍置いて、続けた。とありますが、このときの「僕」が星野君に伝えようとしていることについて、次のようにまとめました。空欄にあてはまる内容を、拡大、マスクの二つの言葉を使って、三十字以上、四十字以内で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。(7点)

星野君のためにできることを考えた「僕」が、卒業アルバムのデジタル版では、 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>	
ことを伝えようとしている。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>	30 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>
40 という <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>	40 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>

問5 本文の内容や表現について述べた文として適切でないものを、次のア～オの中から二つ選び、その記号を書きなさい。(5点)

- ア 「パパは眼鏡の奥の目をキュッと細めた。」や「待合をぐるりと見回し」のように、擬声語を用いることで、登場人物の様子や行動が効果的に表現されている。
- イ 「パパはカウンターに肘をつき、前のめりになった。」という表現によって、「パパ」が卒業アルバムについて前々から考えていたことを早く伝えたいという様子が表現されている。
- ウ 「パパと一緒に、徹夜の勢いで作った、一枚のチラシ。」と体言止めを用いることで、「僕」が星野君への思いを込めて作り上げたチラシであることを印象づけている。
- エ 「ふやけた声を出した。」や「星野君の声は湿っていた。」などの比喻表現によって、「僕」と会話する星野君の様子を具体的にイメージしやすくしている。
- オ 「僕」が星野君のお母さんに会った日の回想を、「僕」と星野君の会話の途中に入れることで、「僕」の心情をわかりやすく読者に伝えている。

2 次の各問いに答えなさい。(24点)

問1 次の―部の漢字には読みがなをつけ、かたかなは漢字に改めなさい。(各2点)

- (1) 災害に便乗した悪質商法に注意しよう。
- (2) 人生の岐路に立つ。
- (3) 墓前に花を供える。
- (4) この映画の最後の場面はアツカンだ。
- (5) 研究に十年間をツイやす。

問2 中学校の生活委員会に所属するAさんたちは、生活委員会の取り組みである「あいさつ週間」について、ブレインストーミングで出た意見をふまえて、話し合うことにしました。【意見を観点別にまとめたもの】と、【話し合いの様子】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見を観点別にまとめたもの】

<p>① あいさつの良い点</p> <p>気持ちが前向きになる。</p> <p>相手との関係がよくなる。</p>
<p>② 学校外でのあいさつの効果</p> <p>地域とのつながりができる。</p> <p>防犯対策になる。</p>
<p>③ あいさつを広げる取り組み</p> <p>あいさつリーダー。</p> <p>ポスターや掲示物。</p>
<p>④ あいさつをしない理由</p> <p>きっかけがない。</p> <p>声を出すのが恥ずかしい。</p> <p>あいさつを返されないかもしれない。</p>



【話し合いの様子】

Aさん 「意見を観点別にまとめたもの」を見ながら、今回は、「あいさつ週間」について話し合います。」

Bさん 「はい。あいさつを広げる取り組みについて意見がありました。昇降口と廊下は、すれちがってもあいさつしない人が多いですよ。あいさつが苦手な人もできる内容にしたいです。」

Cさん 「そうですね。では、昇降口と廊下でのあいさつ活動について話し合みましょう。」

Aさん 「校長先生が先月の講話で、『あいさつは、たった一言ですが、人と人をつなぐ大事な言葉です。』とおっしゃっていました。へつなぐをテーマに、ポスターを作りましょう。」

Dさん 「いいですね。また、校長先生は今月の講話で、『いただきますとごちそうさまは、食べ物と食事を作ってくれる人への感謝の言葉です。』とお話されていました。給食室にも、食材の生産者や食事を作ってくれる人へ感謝を表すポスターを掲示するのはどうですか。」

Aさん 「ちょっと待ってください。ポスターで感謝を表すことはいいのですが、今回の話し合いでまだ決まっていないことがあります。

I ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

Dさん 「そうですね。では、昇降口と廊下の一部を『あいさつゾーン』とするのはどうでしょう。『あいさつゾーン』では私たちが『あいさつリーダー』となつて、大きな声のあいさつの手本を見せましょう。そして、みんなからも大きな声であいさつを返してもらいましょう。」

Bさん 「『あいさつゾーン』はいいですね。でも、大きな声であいさつをするのが苦手な人もいるのではないのでしょうか。」

Cさん 「そうですね。では、『あいさつポーズ』というのはどうですか。声を出さなくてもできるし、積極的なあいさつへの一歩になるのではないのでしょうか。」

Aさん 「それはいいですね。たしかに、大きな声であいさつをする取り組みだけでは、良いところも悪いところもあるので、ポーズのアイデアは様々な効果が期待できると思います。」

Bさん 「ありがとうございます。別の意見を言ってもよいですか。『あいさつゾーン』の場所を全校生徒に知らせるために、『あいさつマップ』を作るのはどうでしょう。その場所では返事をしてくれるという安心感が生まれて、あいさつの習慣が身に付くと思います。」

Aさん 「ありがとうございます。次回は、全校に発表するための原稿を作りましょう。」

- (1) 次の文は、【話し合いの様子】の中にある一文です。この文中で使われていない用言を、あとのア～エの品詞から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

あいさつは、たった一言ですが、人と人をつなぐ大事な言葉です。

ア 動詞 イ 形容詞 ウ 形容動詞 エ 名詞

- (2) 空欄 I にあてはまる言葉を、【話し合いの様子】の中から探し、十四字で書き抜きなさい。(2点)

- (3) ^①でも、大きな声であいさつをするのが苦手な人もいるのではないだろうか。とありますが、この発言は、【意見を観点別にまとめたもの】の中のどの観点をふまえた発言ですか。最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア ① あいさつの良い点 イ ② 学校外でのあいさつの効果
ウ ③ あいさつを広げる取り組み エ ④ あいさつをしない理由

- (4) ^②良いところも悪いところもある と同じ意味を表す四字熟語として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア 一長一短 イ 二者択一 ウ 勸善懲惡 エ 粉骨碎身

- (5) 後日の話し合いで、生活委員会の取り組みを校内放送で知らせるために、Aさんたちが次の【放送原稿案】を作ったところ、先生から「放送は音声だけなので、週間という熟語を、聞き手が別の熟語と取り違える可能性があります。」という指摘を受けました。どのような熟語と取り違えられる可能性がありますか。【話し合いの様子】の中から探し、二字で書き抜きなさい。(3点)

【放送原稿案】

みなさんこんにちは、生活委員会です。今週は「あいさつ週間」です。今回の「あいさつ週間」は、ただの一週間の取り組みではありません。「今週だけ」ではなく、「いつも」できるように。そんな思いを込めて、生活委員会では取り組みを行います。

最近、昇降口や廊下でのあいさつが少ないと感じたことはありませんか。そこで、昇降口と廊下の一部を「あいさつゾーン」とします。「あいさつゾーン」では「あいさつリーダー」が手本を見せますので、あいさつを返してください。また、だれもがあいさつできるように、「あいさつポーズ」も考えます。あいさつが毎日の中に自然と溶け込んでいく。私たちはこの「あいさつ週間」を大切にしています。

他にも、教室にポスターを貼ったり、「あいさつマップ」で「あいさつゾーン」の場所を知らせたりします。一言のあいさつが、人と人をつなぐ大切なきっかけになります。みんなで、もっとあいさつがあふれる学校にいきましょう。

3

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(26点)

掲載許諾申請中

(おお大竹たけ文雄かみ著『お経済学者の阿タマの中』による。一部省略がある。)

掲載許諾申請中

問1 ① この考え方に基づいて、人を動かすこともできます。とありますが、その説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

ア 伝統的経済学では、何かを犠牲にして初めて手に入れられるものがあると考えるので、お金や時間がかかる選択でも、人間は積極的に受け入れて行動しているということ。

イ 伝統的経済学では、何かを得るために放棄するものがあっても、人間は幸福を最大化する行動を取ると考えるので、犠牲の少ない選択肢を与えれば多くの人がそれを選ぶということ。

ウ 伝統的経済学では、時間やお金の使い方は人によって異なると考えるので、多くの選択肢が与えられたら、人間はそれぞれの価値観でふさわしい行動を選ぶということ。

エ 伝統的経済学では、行動を変えていくことで幸福を最大化できると考えるので、人間は積極的に新しいものを取り入れながら、合理的に最善の選択をするということ。

問2 ② 私たちの日常の感覚とは異なっているかもしれませんが、経済学ではどのような点が異なっていると筆者は考えていますか。最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

ア 一般的に敬遠される目標をあえて設定すると、達成に向けて一層努力が必要となり、合理的な行動が引き起こされると考える点。

イ 価値がないとみなされる行動をどれだけ選択したかによって、合理的であるかの判断に変化が生じる場合がある点。

ウ 通常では支持されにくい価値観に基づいて目標を立てても、その価値観の是非は問われず、合理的と判断される場合がある点。

エ 多くの人が拒否する方法を用いることで、これまでとは異なる合理的な目標達成が可能になると考える点。

問3 本文中の空欄

I

 にあてはまる内容として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

ア どのような倫理観が将来に必要なか

イ 誰にどれくらい時間が必要か

ウ どれくらい社会貢献ができるか

エ 誰にどのような権利があるか

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(……の左側は口語訳です。)(12点)

餅もちを好む入道にふだうありけり。医師いすしなりければ、呼びて、好む由よしを聞きて、主あるじ、餅をさせけるが、春はるく声を聞きて、この入道、「おうおう。」と声を揚げ、おめきつつ、果ては畳たたみの縁へりに掴つかみ付きて、叫こゝろびながら

もだえこがれて、「あら堪たへがたや。入道が聞かざる所にて春かせたまへ。彼の声を聞くは

堪たへがたく候ごう。」と云いひければ、^①これ程ほどの事は希まれなれども、人毎ひとごとに好む事あり。いかに物をめったにない

好まぬ者も、^②或あるは徒いとらなるを好み、或は昼寝を好む者あり。ある僧は、朝あさの粥かゆを忘れて食はずある者は

して、日ひ関たくるまで起きず。^③「いかに粥をば召めさぬぞ。」と人云へば、「粥よりも、寝たるは遙はるかに日ひが高く昇あるまで

味あぢはひの吉よきなり。」と云ひけり。

(『沙石集』による。)

(注) ※入道……仏に仕える人。

問1 云いひければ^①の主語を、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

- ア 入道 イ 主 ウ ある僧 エ 作者

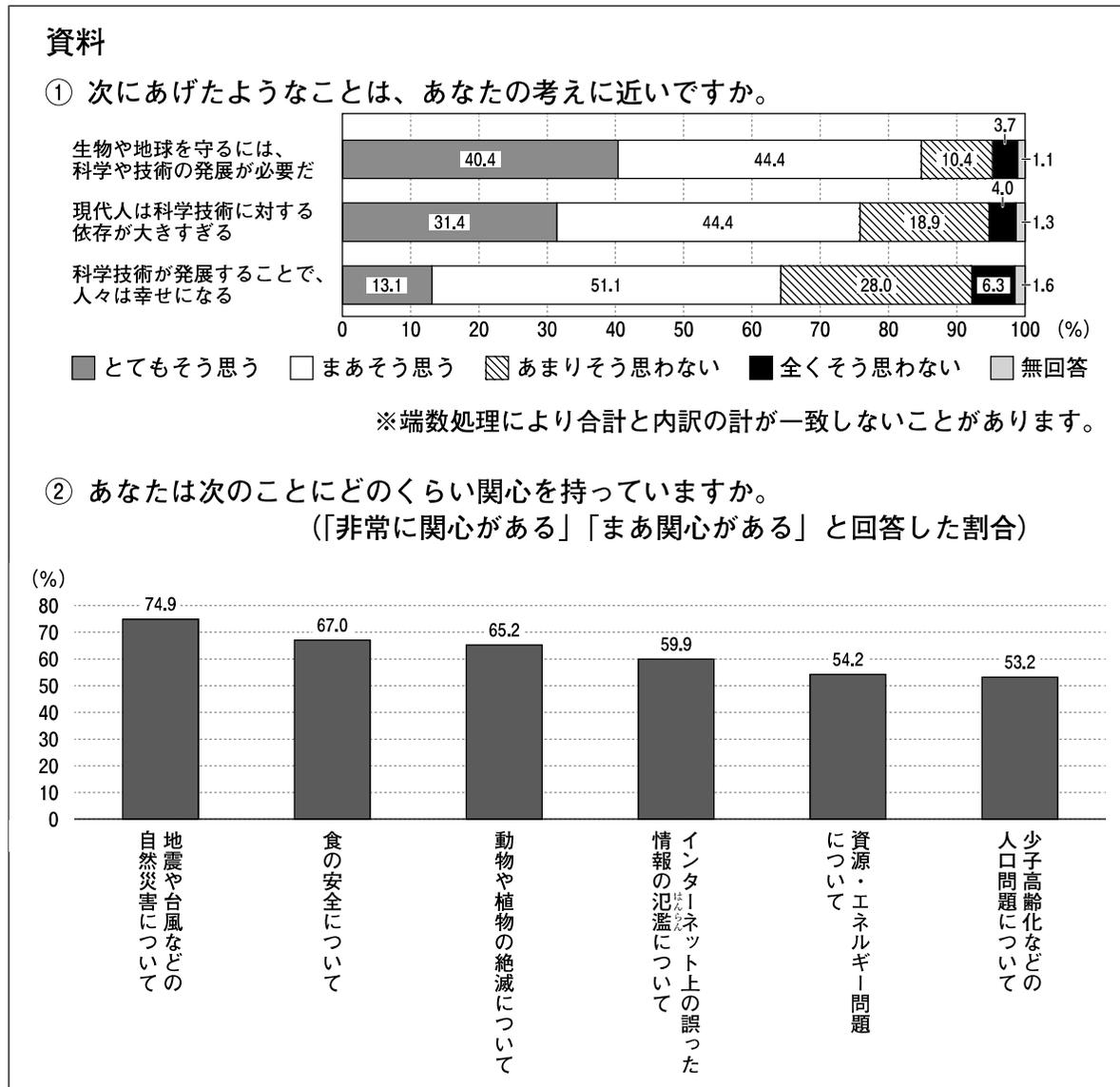
問2 徒いとらなる^②とありますが、この部分を「現代仮名遣い」に直し、すべてひらがなで書きなさい。(3点)

5

次の資料は、日本の高校生を対象に、「社会問題への関心と科学への評価」について調査した結果をまとめたものです。

国語の授業で、この資料から読み取ったことをもとに「科学技術の発展」について、一人一人が自分の考えを文章にまとめることになりました。あとの(注意)に従って、あなたの考えを書きなさい。

(12点)



国立青少年教育振興機構「高校生の科学への意識と学習に関する調査報告書」(令和7年7月)から作成

(注意)

- (1) 二段落構成とし、第一段落では、あなたが資料から読み取った内容を、第二段落では、第一段落の内容に関連させて、自分の体験(見たこと聞いたことなども含む)をふまえてあなたの考えを書くこと。
- (2) 文章は、十一行以上、十三行以内で書くこと。
- (3) 原稿用紙の正しい使い方に従って、文字、仮名遣いも正確に書くこと。
- (4) 題名・氏名は書かないで、一行目から本文を書くこと。

(以上で問題は終わりです。)

